



2023年2月
日本緑内障学会

2023年3月12日(日)～3月18日(土)は世界緑内障週間です

「ライトアップ in グリーン運動」

北海道から沖縄まで、緑内障のシンボルカラーのグリーンでライトアップ！！

日本緑内障学会では、緑内障の認知と啓発に向けて、各地のランドマークや医療施設等をグリーンにライトアップする「ライトアップinグリーン運動」を、世界緑内障週間（2023年3月12日～18日）に合わせて展開いたします。新潟県では、2016年より毎年ライトアップを行っています。今年は、3月12日（日）から13日（月）17時から22時まで「新潟日報メディアシップ」、3月12日（日）から18日（土）日没から21時まで「デンカビッグスワンスタジアム」が緑色にライトアップされます。

緑内障は、進行性の眼の病気です。初期から中期には視力は良いものの視野が次第に欠けていき、進行すると日常生活に支障をきたすようになります。緑内障の有病率は、40歳以上では5%ですが、70歳代では10.5%、80歳以上では11.4%と加齢とともに上昇します¹⁾。日本の視覚障害の原因疾患の1位が緑内障であり、特に、高齢になって視覚障害の段階に達してしまう人数が増加していることが報告されています²⁾。一方、緑内障の治療法としての薬剤や手術方法の選択肢は増えています。そして、適切な治療により、一生QOLを保つことができる人も増えています。大切なのは、「早期発見」をすること、「継続治療」することですが、緑内障の初期・中期には自覚症状が無いので罹患していることに気づかない場合も多く、また治療の中断につながるということがわかっています。

日本緑内障学会では学術研究活動とは別に啓発活動も重要な事業と考えております。世界緑内障週間（World Glaucoma Week, GWG）³⁾とは、世界緑内障連盟（World Glaucoma Association, WGA）が実行組織となって、2008年から世界一斉に行われてきた緑内障啓発のための国際的なイベントです。毎年3月上旬の一週間に、世界各地で各国・各地域の実情に合わせて様々な活動を行います。日本においても、講演会や眼科検診等を行ってまいりましたが、もっと多くの方に緑内障に関心を持っていただく事を目的に、2015年から各地の公共機関の「ライトアップinグリーン運動」を開始し日本緑内障学会の公式事業といたしました。伝えたいメッセージは、「早期発見・継続治療」と「希望」です。「希望」には仲間や家族や主治医など支える人とともに治療をして「あなたの眼がずっと見えていますように」という思いを込めています。

現在では公共施設だけではなく、多くの医療機関やその他の施設に広がり、2022年には計737カ所で実施しました。日本緑内障学会は、この活動を通して、より多くの人に緑内障という眼の疾患に関心を持っていただき、早期発見をし、きちんと治療を継続することで高齢になっても日常生活に支障をきたすことのないように願うものです。正しい知識をもって、正しく病気に対処することに、本運動が、少しでも役に立つことを願っております。

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



ライトアップされた出雲大社本殿
(2022年3月)

1 日本緑内障学会多治見緑内障疫学調査(通称：多治見スタディ) <https://ryokunaisho.jp/general/ekigaku/tajimi.php>

2 Morizane et al. JJO 2018.

3 World Glaucoma Week. <https://www.worldglaucomaweek.org/>



世界緑内障週間



2023年3月12日(日)~18日(土)

ライトアップ in グリーン運動

知らないうちに視野が欠けてる



3/12(日)~13(月)
17時~22時

新潟日報 メディアシップ

3/12(日)~18(土)
日没~21時

デンカ ビッグスワン スタジアム



緑内障、あなたは大丈夫!?

40歳を過ぎたら眼の定期検診を!



主催：日本緑内障学会

後援：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会

協力団体及び企業：(株)アイプラン、(株)アインホールディングス、アールイーメディカル(株)、ARISTO、(株)イナミ、エイエムオー・ジャパン(株)、(株)エムイーテクニカ、大塚製薬(株)、カールツァイスメディテック(株)、グラウコス・ジャパン合同会社、(株)クリュートメディカルシステムズ、興和(株)、参天製薬(株)、(株)シード、(株)CMCエクスメディカ、ジャパンフォーカス(株)/(株)JFCセールスプラン、(株)千寿製薬、全日本空輸(株)、テイカ製薬(株)、(株)東急エージェンシー、(株)トーマコーポレーション、(株)トプコンメディカルジャパン、(株)ニコンソリューションズ、日東メディック(株)、(株)ニデック、日本アルコン(株)、(一社)日本自動車連盟、(一社)日本保険薬局協会、(株)はんだや、(株)パルミキホールディングス、(株)ビーライン、(株)ファインデックス、(株)リイツメディカル、(一社)緑内障フレンド・ネットワーク、ロート製薬(株)、ロートニッセン(株)、わかもと製薬(株) ※以上、アイウエオ順

※ 新潟：榊志賀医科器械店、後援：新潟県眼科医会、新潟大学医学部眼科同窓会

連絡先：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会事務局 E-mail: jgs.wgw2@gmail.com



日本緑内障学会
Japan Glaucoma Society



目の健康寿命をのびそう
アイフレイル

